

科目名	障害者福祉				担当	市東 賢二		
形態	講義	単位数	2	開講時期	2年前期	実務経験	—	
必修	介護：必修				ナンバリング	Y2401	DPとの関連	2
授業概要	<p>近年、障害を持つ人を取り巻く環境は大きく変化してきている。1981年の「国際障害者年」以降、いくつかの障害者施策が提起され、障害の概念自体も変容している。これらを理解し、適切な対応を学ぶ。</p> <p>障害者福祉のみならず、共生社会の実現に向けた地域福祉のありようを学ぶ。</p>							
到達目標 学習成果	<ul style="list-style-type: none"> ・障害福祉を理解するうえで、その基盤となるノーマライゼーションの思想を理解する ・障害者福祉にかかわる歴史や制度を理解する ・障害者福祉の基礎概念を学び、理解する ・障害者福祉の動向や現代的課題を学び、今後の障害者福祉のあり方を理解する 							
授業計画	回	内容						
	1	障害へのかかわりとケア	障害へとかかわることの基礎的問題を理解する					
	2	障害者福祉の概念的理解①	人権と尊厳を支えるケアの意味を理解する					
	3	障害者福祉の概念的理解②	自立の意味について理解する					
	4	障害概念と体験としての障害①	障害の基礎的概念を理解する					
	5	障害概念と体験としての障害②	障害の体験的意味を理解する(フィールドワーク、グループワーク)					
	6	障害者福祉の歴史①	障害者福祉の歴史(古代～WWII)を理解する					
	7	障害者福祉の歴史②	障害者福祉の歴史(WWII～現代)を理解する					
	8	障害へのかかわりとコミュニケーション①	障害へのかかわりの意味とその具体的方法について理解する					
	9	障害へのかかわりとコミュニケーション②	利用者や家族へのかかわりの意味と具体的方法について理解する					
	10	障害へのかかわりと、こころとからだの基礎理解①	知的及び精神的障害の基礎について理解する					
	11	障害へのかかわりと、こころとからだの基礎理解②	障害のメカニズムとその基礎について理解する					
	12	障害者のアドボカシーと自己決定	アドボカシーと自己決定の基礎的概念について理解する(グループワーク)					
	13	障害者自立支援法とその他の制度①	障害者自立支援法の基本について理解する					
	14	障害者自立支援法とその他の制度②	個人の権利を守る諸制度について理解する					
15	障害福祉の現代的課題	障害に関わる現代的課題について理解する						
評価基準	障害者福祉の背景を理解し、障害の基礎的概念を理解し、障害福祉の現代的課題を明確にし、それらを論ずることができることが「可」の基準である							
評価方法	レポート 80% その他 20% (授業内で指示する課題の内容を評価)							
フィードバック方法	授業中の課題は、採点后返却し、講評する							
アクティブラーニング	フィールドワーク、グループワーク							
教科書	『新・基礎からの社会福祉4 障害者福祉』竹端寛・山下幸子・尾崎剛志・園山里子 ミネルヴァ書房							
参考書	『あなたは私の手になれますか』小山内美智子 中央法規 1997							
履修条件	本科目は介護職員初任者研修の必修科目であるため、原則欠席は認めない。当該課程を履修予定者は必ず履修すること							
授業外学習	<p>事前学習：授業計画で示された事項について、日常的に好奇心をもち、読書(教科書関連箇所含む)や友人との討議の機会をつくり思考を深めること(30分)</p> <p>事後学習：授業で扱われた事項に関する学びと自己の課題を考察すること(1時間)</p>							
オフィスアワー	3階第9研究室		citeaux@uedawjc.ac.jp					